



▶ 令和6年2月 予算議会代表質疑

▶ 令和6年2月 予算特別委員会

■ 令和6年度各会計予算について

令和6年度各会計予算及び関連議案合計53件を、要望12件を付して承認しました。

○こうべ未来市会議員団、他の議員による質疑テーマ（一部）

1. 行政手続のスマート化（よこはた議員）
2. 高校生等の通学定期券補助（伊藤議員）
3. 教職員の人材不足への対応（やの議員）
4. 障がい者向けグループホームの整備（かじ議員）
5. 交通事故軽減に向けたカラー横断歩道の導入（木戸議員）
6. ごみの減量化（木戸議員）
7. 地域団体の高齢化に伴う対応（川内議員）



○「海軍操練所跡」発掘現場を視察しました！！

中央区新港町に広がる東西約250m、南北約200mの広さの当遺跡は、絵図などの資料により、元治元（1864）年に江戸幕府によって設置された海軍操練所の跡地と推測されています。

神戸開港以前の遺構がはじめて発見されました。

また、神戸港160年の歴史の変遷を物語る遺構の発見、考古学の手法で神戸港発展の歴史的経過を検証した点での成果とされています。

保存と活用等、注視していきます。



★ 毎月末 市政報告会を開催しています。
電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

討議資料

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通2-2-8 まどかビル2階東
TEL：070-1930-2368 FAX：078-271-3707 mail:info@isayama-daisuke.jp

神戸市会議員・灘区選出

いさやま大介

活動報告

プロフィール

教員の両親から生まれる。
神戸大学発達科学部を卒業。
中学から大学までは水泳部のキャプテン。（現在、神戸市水泳協会副会長）
灘区の松蔭中学と神戸海星中等高等学校で18年間教員を勤める（理科と化学）。
地元少年野球部の元コーチ、地域こども水泳教室の現コーチ。

2015年、19年、23年神戸市会選挙連続当選、現在3期目。
経済港湾委員会所属（2024年4月現在）
議会活動のかたわら、駅頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中。
教員経験を活かし教員の多忙化対策等、教育全般の環境改善に全力活動中。



発行元

こうべ未来市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 1号館27階
TEL：078-322-5844 FAX：078-322-6161

Vol.35

多 死社会への対応（終活支援の導入など）は？

くらし

予算議会
質疑のポイント

- ☑ 神戸市の令和4年の死亡者数は18,369人で元年より2,000人以上増加。
- ☑ 葬祭を行うものがないため、代わりに本市が火葬を行った件数は、平成30年度の442件から令和4年度には595件と大きく増加している。
- ☑ 身寄りがいない人が残した遺留金の取扱いを含め、多死社会へ対応はどうか。
- ☑ 無縁遺骨を減らす施策「エンディングプラン・サポート事業」の狙いは。

鶴越合葬墓に加えて、一定期間たてば合葬墓に移行する「期限付き墓地」を新たに整備をする。
また、自然回帰志向にも応える形で山林を墓標とする「樹林地墓地」の整備で対応する。

身寄りのない方が亡くなり残した遺留金の取扱いについては、
神戸市は既に条例もつくって対応しているが、国の制度が追いついていない。
国への制度要望を含めて検討を深めていきたい。



頼れる身寄りのいない低所得の高齢者の方が、自身の葬儀や納骨について、生前時にあらかじめ契約をする、これを行政が手続を支援するのが「エンディングプラン・サポート事業」である。
この制度の実施により、家族の有無などにかかわらず、葬られる機会を提供することで、
御自身の葬儀や納骨について市民の不安解消を図っていきたい。

🏛️ 市政を身近に 令和6年度第1回定例議会、予算特別委員会にて質疑しました！ 🏛️

📖 文化・スポーツの可能性を信じて！！

文化・スポーツ・観光・福祉

○『神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会が5月に開催！！』

予算議会
質疑のポイント

- ☑ 2021年9月に開催予定であったが、コロナ禍による二度の延期を経て、いよいよ、今年5月に開催を迎える。
- ☑ 円滑な大会運営や大会を通じた障がい・多様性への理解の促進、神戸の魅力の世界への発信に向け、準備は仕上がっているか。
- ☑ 171の種目におよそ1,300人の選手が参加する。アスリートが力を十分に発揮できる最高の舞台となるための取り組みは。



今年の夏に開催される「パリ・パラリンピック」の最終選考会を兼ねている。円滑な大会運営については、客室のタイプやバリアフリーの対応、宗教や食の多様性にも配慮した食事のメニューなどを準備している。各国選手団の輸送手段として車椅子利用者のアクセシビリティにも配慮し、大型リフトバス、ノンステップバス、福祉車両など、多様な車両を確保している。

大会を契機に、次世代を担う子供たちの障がいや多様性への理解を促進するために、100を超える学校の観戦会を実施を予定している。

マスコミ関係者に対しては、神戸の食を味わいまちを巡るメディアツアーを開催し、メディアセンターでは、神戸観光のPRの動画を放映するなど、神戸の魅力を世界に紹介する。また、競技を盛り上げるためのDJによる実況アナウンスなど、高揚感を得られる演出も考えていく。

○震災から30年を迎える神戸ならではの文化芸術面での発信を！！

令和6年度予算では、震災30年関連事業がいくつも計上されています。

震災後数週間が経った頃から、ボランティアによる避難所での慰問活動が自然発生的に始まり、自衛隊音楽隊の慰問演奏受け入れなどに文化振興財団が関与していくようになりました。

不条理な災害を受けた後、衣食住を満たす最低限度の避難生活が続く中で不満・不安・絶望が募る中、音楽や身体表現、美術など、復旧・復興とは無縁とされていた文化芸術活動が、人々の心に癒しと未来への光明を示しました。

阪神淡路大震災から30年目を迎える節目の年にあたり、震災復興に文化芸術が果たした役割をどう評価し、どういう形で発信していくのか、質疑しました。

📖 経済の活性化を目指して！！

経済・港湾

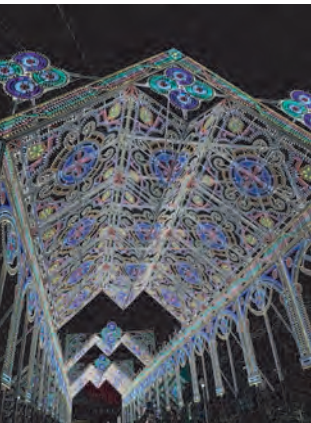
○『神戸ポートタワー』リニューアルオープン！！

本年4月のリニューアルオープンを大きな契機ととらえ、近接する中突堤周辺地区の再整備の進捗と今後の展望に関連した賑わいづくりの取り組みについて、質疑しました。また、新港第2突堤で開業する「ジーライオン・アリーナ・神戸」の建設に併せて、公共緑地や賑わい施設の整備が行われます。突発的に自然災害が発生したときの来場客の避難誘導も含め、防災対策をどのように講じる予定であるのか、質疑しました。



○『神戸ルミナリエ』に230万人！！

4年ぶりの本格開催であり、地域経済への波及効果を検証するために、売上高への貢献、人流増減の客観的・定量的な検証も必要ではないか。また、近隣の飲食店等に立ち寄ってもらう仕掛けとして、有料エリアの入場者などに配布するQRコード付きカードの効果について、質疑しました。今回の課題が活かされるよう、頑張っていきます。



○若手・女性が活躍する商店街！！

高齢化や担い手不足が進む商店街の活性化には、若手や女性が商店街で活躍できる施策を進めていく必要があると考えます。若手・女性向けに商店街等への出店支援制度についての実績と、制度の拡充や柔軟な見直しを検討するよう、質疑しました。

○可能性広がるスタートアップ施策！！

- ①グローバルを意識したスタートアップの支援
- ②地元の産官学からなるコンソーシアムを活用した神戸ならではの成長・ロールモデルの創出
- ③市内の中小企業との連携を図っていくという答弁が、秋の「決算特別委員会」でありました。Microsoftのラボ（右写真）が神戸商工貿易センターに開設されるなどの変化を踏まえ、スタートアップ施策の重点分野として取り組みを、質疑しました。



きど 木戸 神戸市会議員

活動報告 2024.4

さだかす



1974年生まれ

●神戸大学卒業、京都工芸繊維大学大学院修了、淡路景観園芸学校修了

●京都で植木職人として修行後、設計コンサル勤務。

国営明石海峡公園の基本設計や自治体の景観形成条例策定等に携わる。

●兵庫県議会議員1期（2019～2023）

●2023年4月より神戸市会議員（神戸市須磨区）

裏面

交通安全対策

エビデンスがない!?

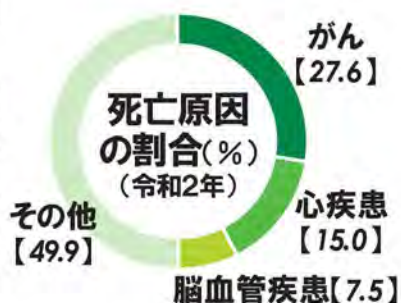
カラー横断歩道のこれから

病気という悲しみを防ぎ、健康という幸せを守る 予防医療の取組みを

死の半分が生活習慣に起因

日本の死亡原因の半分以上を占める、がん・心疾患・脳血管疾患は、昔は遺伝とも言われましたが、今は、生活習慣に深く係わる病気（生活習慣病）であることが分かっています。

生活習慣病は、死亡原因にもなりますが、生活の質（QOL）の低下にも繋がります。



健康でいれる期間は？

私たちが心身ともに健康でいれる期間（健康寿命）について国が調査をしています。

結果は、健康寿命と平均寿命の差は男女ともに大きく、この差をいかに縮めるかが課題となっています。これに深くかかわるのが予防医療という取組みです。



9割が生活改善必要！

世の中は健康ブームで、健康に関する商品がよく売っていますが、健康ブームは私たちを本当に健康にしているのでしょうか。気になるデータがあります。

昨年、長田区の商店街で気軽に健康チェックができる「気軽にできる健康チェック」事業が実施されました。

これは昨年の私の議会での一般質問「女性への健康支援の必要性」を踏まえて、女性をターゲットにモデル実施されました。

受け身型ではなく自ら出向いていくアウトリーチ型の簡易な健診事業として実施されましたが、生活習慣病リスクを抱える人が予想以上に多い結果に、担当局も驚いていました。

気軽にできる健康チェック事業 [2023.9～11]

長田区のスーパー、商店街などで実施し、184名の女性が受診



★9割の方が要医療・生活改善が必要!!

★非正規・無職の方は健康に課題が多い!!

質問 アウトリーチ型の健診事業を

健康維持への取組みは、まずは自身の健康状態を知るのが肝心で、データで自身の健康を知ることができる機会のひとつが健康診断ですが、年齢や性別、病気の状態に応じて知るべき情報・とるべき行動は様々です。

技術革新により、簡易な血液検査ですぐに健康状態がわかる時代になりました。

知るべき情報を伝えるためにも、これからはターゲットを定めてこちらから出向く健診事業を展開してはどうでしょうか？

例えば、データを見ながらカウンセリングを受けることができる「おやこ保健室」(山口県、2023)

ベビー・キッズに定期的なヘモグロビンチェックを勧めて実施されました。今は、採血不要・痛みなしで検査が可能です！



回答 財源が必要なため、まずはモデル事業で得られたデータを活用していく

昨年、長田区で同趣旨のモデル事業を実施し効果を感じているが、全市に拡げていくには大きな財源が必要となる。まずは、モデル事業で得たデータをガイドブック化し予防医療の啓発に努めていく。

健康経営という考え方のもと、社員の健康増進に積極的に取り組む企業もあるので、企業連携の視点も取り入れるよう要望しました。

こんな取組みも始まっています！

新技術 ウェアラブルデバイス

(手首や指、足など、体の一部に装着して使用する電子機器)

まだまだ途上ですが、神戸市では、民間と連携しデータやセンサー等の先端技術を活用した予防医療の取組みも始まっています。



カラー横断歩道のこれから

歩行者の死亡事故の7割が道路横断中

2017～21年の5年間で、車にはねられて歩行者が死亡した事故は全国で5,052件起き、うち7割は道路の横断中に発生。その3割が横断歩道上で起きていました。

カラー化の効果は6%!?

こういった事態を受け、各自治体で横断歩道の安全対策が講じられていますが、その内容は様々なのが実情で、これといったエビデンス(証拠)はまだないのが実情です。

そんな中、神戸市は兵庫県警と連携し2022年に「横断歩道のカラー化」の効果実証実験を開始

し、須磨寺町の横断歩道をはじめ市内7箇所では1年間効果の検証が行われてきました。



【須磨区須磨寺町3】



カラー化実験前後の一旦停止率【須磨寺町交差点】

須磨寺町では、劇的な改善とまではいきませんが、一旦停止率の6%向上が見られました。

今後、他の箇所での検証結果も出てきますのでこれからこういった対策が良いかみなさんと一緒に議論していけたらと思っています。

ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！

神戸市議員 木戸さだかず

お名前

お電話番号

〒654-0142

須磨区友が丘1丁目109

電話：070(7645)4168

メール：s-kido@jcom.zaq.ne.jp

ご意見



子育てと教育・福祉の充実をめざします

神戸市会議員
(東灘区選出)

市会報告

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207
TEL / FAX 078-841-2255
✉ yano.koji2018@gmail.com
市会議員団ホームページ▶<https://kobe-miraisig.jp/>



市会議員団
ホームページ

編集・発行：こうべ未来 市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

令和6年 第1回定例市会【2月議会】開催 日程(2月15日～3月29日)

神戸市会では、令和6年度の神戸市各会計予算や議案について、ただいま審議をしているところです。
先日の本会議で会派の代表質疑を務め、市長、副市長、教育長に対し、以下の内容について質疑を行いました。
今後も引き続き、市民のみなさまからのお声に寄り添いながら、安全・安心なまち神戸・東灘をめざして、市政への反映に努めてまいります。

代表質疑 (2月22日)



質疑の様子



1. 障害者向けグループホームの整備について

質問 障害のある子をもつ親の高齢化が進む中で、親亡き後も引き続き地域で安心して生活を営むための住まいの整備は重要な課題である。グループホームの整備に向けた補助の拡充等が掲げられているが、特に少ない状況である市東部へのグループホーム整備にどれくらい寄与しているのか。



市長 市東部の市有地を活用し、日中サービス支援型グループホームの公募を行い、補助額の上限が1000万円のところを、市東部の整備に対して200万円を上乗せし、多くの事業者の市東部へのグループホーム開設を促すことにつながると思う。

要望 かつて特別支援学級を担任していた時に、保護者の方が、「私は息子よりも1日だけ長生きをさせてもらいたい」と言われた。グループホームの整備を待ち望んでいる方がたくさんいらっしゃる。是非ともがんばっていただきたい。

2. 都心・ウォーターフロントの魅力向上について

(1) 冬の経済活性化

質問 今年度の神戸ルミナリエは、閑散期となる1月の神戸の夜のまちの経済活性化に寄与したと考えるが、引き続き1月開催で進めるべきではないか。

市長 1月開催を含めた来年度の開催方針については、ルミナリエ組織委員会で議論をしていくことになる。やの議員からのご指摘もふまえ、実施内容や時期について、神戸市も積極的に参画する形で議論を進めていきたい。



今年のルミナリエの様子

再質問 花火をはじめとした夜型観光コンテンツを、来街者を魅了できるよう、当該エリアで年間を通じた夜間景観の形成によりいっそう取り組むべきでは。

副市長 ウォーターフロント全体で、これまで以上に充実したコンテンツを市民や観光客に提供し、神戸の夜のまちの活性化につなげていきたい。



メリケンパークの花火

要望 六甲アイランドでも、今春からプロジェクションマッピングが始まる。冬はもちろん年間を通して神戸に来ていただける「滞在型観光(教育旅行や企業のインセンティブ旅行など)」の促進に努められたい。

(2) ポートループにおけるまちの案内

質問 神戸の代表的なみなとまちを運行している「ポートループ」に、まちを紹介する音声ガイドを流すなど、まちのPRに繋がる取り組みを進めるべきではないか。

副市長 現在、運行事業者との調整を進めており、夏ごろの実施を目指している。神姫バスや沿線施設などと連携をしながら、まちのPRを進めていきたい。

要望 このルートには「日本一短い国道」や、ハーバーランドには「エルヴィス・プレスリーの銅像」もある。夏の導入に向けて積極的な取り組みをお願いしたい。

3. 多井畑西地区(須磨・垂水区)における里山の保全・活用について

質問 子どもたちがいつでも自然に親しむことができる常設のプレーパーク※の設置が実現するよう、トイレや休憩所の設置、プレーパークへ繋がる道路の整備などの支援を行うべきではないか。



副市長 子どもたちが、安全安心に移動できる対応も必要だ。地区での活動がよりいっそう安全に進むようにしていきたい。

要望 だるまこ遊びの後のシャワー設備や、ケガをした際に救急車が入って来れるように、ハード面の整備もお願いしたい。

※プレーパーク…子どもたちが自由な発想で作りあげていく遊び場

4. 教職員の人材不足について

質問 国による取り組みを待たずに、慢性的な人材不足問題に対する本市独自の施策をより積極的に実施すべきと考えるが、今後どのように対応していくのか。



教育長 安定的な人材の確保のために、優秀な人材を対象に臨時免許状や特別免許状を活用した新たな選考の実施や、大学3年生等を対象とした特別選考など、今後も考える効果的な政策を検討し、全力で人材確保をしていく。

再質問 採用を増やす一方で、教職員の離職を食い止める取り組みも重要である。例えば、年度途中の産育休や療養休の取得等に柔軟に対応できるような体制づくりなど、教職員のサポート体制の強化にも、よりいっそう取り組むべきでは。

教育長 産育休等の代替教員を年度当初から配置を行うなど、他都市にはない取り組みを率先して行ってきた。今後もより効果的な取り組みや体制を検討し模索していきたい。

要望 千葉県君津市は女性教諭が搾乳できる「マザーズルーム」を確保した。神戸市の教職員も今非常に若くなっているため、こういう部屋も作っていただきたい。

実現(予定)に結び付いた主な25の案件

令和5年度に本市とかわり実現(予定)につながった、主な25(にっこり)の取り組みを、報告させていただきます。
今年度も引き続き、**市民のみなさまからの小さな声にも寄り添いながら**、誠実に努めてまいります。

- 1 地域コミュニティ交通への敬老・福祉パスの適用【今年4月から】(QRコード)

2 市営地下鉄駅構内エスカレーターへの注意喚起ステッカーの貼付 

3 防犯カメラの増設 ①神戸市カメラの増設(3年間で約2500台に)
②地域の防犯カメラ新設・更新・修繕補助の継続

4 無料で一時保育が利用できるコワーキング施設の増設【学園都市に今年8月頃】

5 障がい者グループホームの整備 ①開設費用補助 ②重度障がい者受け入れのための設備改修費用補助 ③市有地を活用した、日中サービス支援型グループホームの公募



1 地域コミュニティ交通

6 ポートループの車内放送開始【今年の夏頃】(QRコード)

7 須磨海釣り公園の再開【今年の11月頃】 

8 環境に対応した新港務艇の建造【令和7年度頃】

9 水道料金のWeb決済導入【令和7年度頃】



6 ポートループ

10 中学校給食の全員喫食を順次開始(今年度は中央、須磨、垂水区)【東灘区は令和8年1月から】 

11 スクールサポートスタッフ(学校現場で教員等の業務を補助)の全校配置

12 全小・中学校に校内サポートルームの整備と不登校支援員を配置【週5日4時間】

13 市立盲学校前信号機の音響装置始動(登下校時間帯のみ)

14 市立学校施設の異常高温対策(空調設置) ①小学校の全ての体育館への部分空調設置完了
②小学校の全ての自校調理校給食室への空調設置完了

(六甲アイランド)

15 六甲アイランド活性化の予算化拡充【7億9652万円】
①マリンパークの再整備(海釣り広場・親水空間等)【今年5月以降に現地工事の着手予定】 

②プロジェクションマッピング施設を活用した夜の賑わいづくり 

③六甲アイランド公園の再整備

16 神戸ファッションプラザ ①テナントの入居
②神戸ファッション美術館内に子ども用トイレの設置 

17 島内の整備 ①イーストコート4番街交差点近辺の水たまりの解消 

②ウエストコートの歩道の補修 ③小磯美術館北東部の陸橋路面のタイル補修 

18 向陽町中6丁目公園のブランコ修理 

19 住吉川ジョギングコースの路面補修【阪神魚崎駅北側と国道43号線南側】 

20 住吉公園の開放日の拡充【月曜と新たに金曜日も開放】

21 甲南町小公園(滑り台の水たまり補修、東屋への丸太イスの設置)

22 宇柳公園(時計の設置とベンチ、フェンス改修、巨石の撤去) 

23 山手幹線道路の雑草防止対策【水道橋西側】 

24 深江南町4丁目の溝蓋改修 

25 第二工区の放置車両移動対応


- 

16-2 トイレ改修後



17-1 改善前の様子



17-3 路面タイル補修



19 路面補修



22 フェンスの改修



23 道路中央の雑草防止対策



24 溝蓋の異音防止改修



18 ブランコ改修



15-2 プロジェクションマッピングのイメージ



15-1 海釣り広場イメージ
(神戸市立平磯海づり公園)



10 給食イメージ



7 須磨海釣り公園イメージ



2 注意喚起ステッカー
- ②